

チェーンストア統一伝票に対応 コストを抑えてスムーズなリプレイスを実現

Case Study 株式会社ハゴロモ

チェーンストア統一伝票に対応し、用紙サイズにあわせたコンパクトな筐体で省スペースを実現するエプソンのドットインパクトプリンター VP-F2400N。高額な費用をかけることなく、リーズナブルな導入を実現。

様々な店舗資材を小売店に提供し続けてきた老舗企業

株式会社ハゴロモは1967年の創業以来、エンターテインメントやホビーに関連する製品を取り扱う小売店を中心に、ショーケースやディスプレイなど店舗資材の提供を行ってきた老舗企業です。現在では総合的なバックオフィス支援サービスというコンセプトで事業を展開しています。また、カレンダーの企画・制作・販売などの出版事業の柱も持ちつつ、グッズやイベントビジネスの領域にも幅を広げている。今後はキャラクター製品の開発など、さらなる成長・発展を目指しています。



株式会社ハゴロモ

所在地 東京都千代田区内神田1丁目10番8号

代表取締役社長 橋 壮太郎氏 総従業員数 50名

TEL 03-6672-5615

事業内容 店舗資材の製造・管理・配送など

年間でおおよそ 3,000 部の チェーンストア統一伝票の印刷

当社では、カレンダーなどの製品を書店に納品する際に使用するチェーンストア統一伝票への印刷にドットインパクトプリンターを使っています。チェーンストア統一伝票とは企業間取引に必要な各種伝票のフォーマットが統一された取引先からの指定伝票です。



株式会社ハゴロモ
仕入物流部
清野 功氏

印刷時期はカレンダーが書店に並ぶ9月から12月の4か月間に限られており、印刷部数は毎月600部程度で、年間ではおおよそ3,000部になります。

以前は他社製のプリンターを基幹システムに直接つないで使用していました。その後、システムの変更があり、それまでのような直接の接続だと印刷位置の設定がうまくできないことが判明し、対応策として伝票印刷用ソフト「伝票印刷12(ティービー株式会社製)」を導入しました。基幹システムから出力したデータを伝票印刷12で取り込み印刷することで、チェーンストア統一伝票のフォーマットに合わせて印刷できるようになりました。ここ最近では従来使用していたプリンターの経年劣化により、印刷のかすれが目立つようになり、きれいに印刷したいと考え、新たなプリンターを購入することになりました。

POINT
01

印刷位置ズレは
伝票印刷用ソフト
「伝票印刷12」で解消

POINT
02

使用頻度が
少なくなっている中、
コストを抑えて導入

POINT
03

用紙サイズにあった
プリンターの採用で
省スペースを実現

高額なコストをかけることなく スムーズな導入が実現

新しいプリンターの機種選定に当たっては、従来製品の後継機ですと、価格が30万円程度と高額なことから、従来製品のメーカーにはこだわらず検討する方向で進みました。また、すでに伝票印刷12を導入していることから、印刷位置の設定に関してはどのメーカーでも問題なく対応できると考えられたので、幅広く検討することになりました。

桁数に関しては、従来製品は136桁でしたが、これは当該メーカーに136桁機しかなかったため、チェーンストア統一伝票の場合106桁で十分であることは分かっていたので、スペース的にも場所をとらない106桁で選定しました。

様々なメーカーのWebサイトを確認しましたが、エプソンはとても豊富なラインアップを揃えており、その中から最適なアイテムを選ぶことができ、検討した結果、チェーンストア伝票の大きさや複写枚数に適したVP-F2400Nを購入することに決めました。当社の場合、用途と期間に限られているため、ドットインパクトプリンターの使用頻度が多くはありません。したがって、高額なコストをかけることは避けたいと考えていましたので、リーズナブルかつ十分な機能性を有したVP-F2400Nが最適だと判断したのです。



省スペースを実現するコンパクトなドットインパクトプリンター VP-F2400N

用途にあった十分な機能性と 省スペースを実現

かすれもなく、きれいに印刷できているので大変満足しています。また、従来製品と比較するととてもコンパクトですので、省スペースとなり設置する場所にもゆとりが生まれました。また、以前は移動する際は2人がかりでしたが、VP-F2400Nなら1人で簡単に持ち運びができるので、倉庫のレイアウト変更や掃除などの際も手間がかかりません。

これまでエプソン製品を使用したことがなかったので多少不安もありましたが、エプソンのサポート体制がしっかりしていたのでスムーズに導入できました。また、懸念事項として、印刷速度が300cpsから160cpsへと遅くなるがあったのですが、実際に使用してみるとまったく気にならず、快適に使えています。

現在、当社ではシステムの変更を検討していますが、伝票印刷12を導入しているので、どのようなシステムとなっても印刷位置の設定など、問題なく対応できる環境を整えています。引き続きVP-F2400Nの高品質な印刷が可能ですので、今後の運用も安心ですね。

現在、当社では書店向けの製品としてカレンダー以外にもキャラクター製品など、新製品の開発を進めています。新製品の納品の際にもVP-F2400Nを有効に使っていこうと考えています。複写伝票の印刷頻度はそれほど多いとはいえませんが、絶対に必要なものです。したがって、きれいに印刷ができ、しかもリーズナブルで場所をとらないVP-F2400Nには、これからもその優れたパフォーマンスを発揮してくれることを大いに期待しています。



ハゴロモで企画・製作したカレンダー

製品に関するお問い合わせ

エプソンインフォメーションセンター

☎050-3155-8088

エプソンのホームページはこちら

epson.jp

受付時間 月～金曜日（祝日・当社指定休日を除く。詳しくはホームページをご覧ください。）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しています。

エプソン販売株式会社